

SAT だより

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

No. 35

発行 (財)東京都スキー連盟

〒102 千代田区麴町4-5

第6麴町ビル 551号

TEL (3262) 2491 (代)

発行日 H.6. 11. 1 発行

編集 SAT編集委員会

印刷 エース工芸株式会社



反省と自戒からの出発

副会長 酒井 繁

記録的な猛暑といわれた今年の夏も終り、朝夕は漸く涼しさを感じる季節となりました。この夏といえば菅平における準指導員検定会における点数改ざん事件が、幾度かにわたってマスコミに報道され、もしこれが事実であったとするならば、おそらく東京都スキー連盟の歴史始まって以来の不祥事ということになります。このことで各加盟団体会員の皆様をはじめ、多くの方々に多大な御心配をおかけしてしまったことを哀心よりお詫びを申し上げます。

さて、平成6年9月4日に開催された都連評議員会では、理事会から提案された幾つかの議題が審議されましたが、時あたかも理事の改選期にもなっており、検定における不正問題の解決の方法を模索することをも含めて、慎重審議が行われました。問題は余りにも複雑多岐にわたり議場は紛糾し、制限時間を大幅に過ぎて、なお解決の糸口を見出せず審議未了のまま、遂に10月2日の次回評議員会まで、異例の長期にわたる休憩という措置がとられた訳です。

この評議員会長期休憩中の9月10日に緊急理事会が召集されて、紛糾している主な案件についての対応策が論議され、その結果を整理して9月13日開催される全日本スキー連盟理事会に澤田弘明副会長・会長代行（当時）が出席して、お詫びと共に都連の立場を報告することで意見の一致をみました。

このようにして、再開された評議員会では前回からの議題をそのまま受け継いで、評議員からの質問・提案・要望事項について質疑応答することからはじめられました。それぞれの案件について、かなり混み入った内容に至るまで意見開陳がなされ、これまで不審な疑惑が持たれていた問題については、評議員会の中に調査委員会を設置して調査を付託することになりました。同時に岡田興一前専務理事に対する理事解任と権利停止10年の理事会決定は白紙に戻し、理事辞任届・次期立候補辞退届

を受理することにした旨を会長代行より報告があった後、推挙委員会の凍結と役員候補選考委員会の凍結については、理事会が提案を取り下げることで決着しました。

こうして論議の末に漸く役員改選の運びとなったのですが、先に発表されたように30名の役員候補者のうち、選考委員会で適格とみなされた20名の候補者を次期執行部として発足させることになりました。早速20名の新理事（4名欠席）が別室に集まり、尾山正人前常務理事を座長に事態收拾について話し合った結果当面臨時会長代理として、玉川大学教員で前理事の私、酒井 繁が大役を仰せつかり、理事会の構成については一兩日中に決定することで諒承を得ました。

あまりにも突然なことであり、私自身多少の戸惑いを感じて居りますが、早速にも監督官庁である都教委の意向や都連の上部団体である南関東ブロック協議会と全日本スキー連盟の方策を伺いつつ、何よりも名誉ある都連を支える各加盟団体の皆様の期待に沿う新執行部を構成して参ります。誰からも後指を差されることのないように、今回の不名誉を挽回すべく謙虚な反省と主体性をもって自戒と誠意ある姿勢を基本において、清廉潔白な理事会を念じて居ります。

皆様の御理解と御支援を心よりお願い致します。

新理事執行部担当構成について (1994.10.22現在)

10月2日開催の評議員会において、選出された20名の新理事の担当部門について下記の通り決定いたしましたので報告致します。

酒 井 繁 副 会 長

総務本部	教育本部	競技本部	フリースタイルスキー部	安全対策部
○久保田友江 浜田 建司 吉田 茂 藤原 正光 鶴岡 一郎 尾山 正人	○増田 千春 前田 利夫 三浦 友三	○小倉 信夫 岩井 昭雄 本間 尚 高橋 高吉 木平 秀夫	○三浦 馨 板垣 和男 田中千香子	○斉藤 敬三 中沢 義昭

※専務理事については、会長決定まで空席とする。

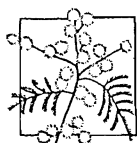
※○は、本部長又は部長

総務本部

本部長

1987年（昭和62年）以来取り組んできた寄附行為をはじめとする諸規則、諸規程が、先般の臨時代表委員会、評議員会において承認を見たことはこれからの都連運営に、正に画期的なことと言わなければなりません。私たちは、この真に財団として確立された都連の基盤に立ち、内部的な諸規則の見直しを早急に実施し、文字通り財団としての都連運営を確立することが当面の重要課題と考えます。

- 1) 給与規程、就業規則をはじめとする内部諸規則の検討を規約等審議委員会を中心にすすめます。
- 2) 行事執行の充実と円滑化と図るため、予算調整会議をより充実させると共に、各部間の調整を図ります。
- 3) 財政の安定化を図るため、財務委員会の活動を中心に新分野の協賛の掘り起しと新財源の確保を図ります。
- 4) 公益法人における会計システムの電算化、行事執行体制の合理化を進めるため、OA機器の活用を図ります。
- 5) 広報活動を強化し、分かり易い都連活動の伝達と、都民スキーマーの理解が得られるよう努めます。
- 6) より充実したアルマナックの発行に務め、「事務連絡担当者会議」の一層の充実を図ります。



教育本部

本部長

ここ数年来、スキー愛好者の増加はめざましいものがある。もちろん会社機構の急激な変革に伴った現象ではあるが、スキースポーツも同様、技術中心的なものから健康スポーツ・生涯スポーツ・余暇スポーツとして一般大衆の生活空間の中に入り込みつつある。

スキー指導についても、ややもすると自己の技術習得課程にあわせた狭い指導方法に片寄りがちであるが、スキーマーの志向やニーズ変化を的確に把握した幅広い弾力的な方法でなければならない。

1) 指導員受験者養成講習会

東京都スキー連盟としては、指導員受験者には養成講習会出席を義務づけ、指導員受験に先立ち、理論・技術について研修を行い、資質の向上を図るとともに、一人でも多くの合格者を出したい。

2) 準指導員検定会（実技）

1 会場受験者が500名を越えた場合は、昨年同様2班編成で行い、受験者にとっても、またジャッジする側にもゆとりを持って検定を実施したい。

3) 東京都スキー技術選手権大会

昨年に引き続き、予選制度を設けて、質の高い大会を目指し、上位入賞をねらえる選手を全日本に送りたい。

4) 公認検定員クリニックを指導者研修会に併設、公認検定員の任期切れ防止と参加を容易にするために、12月の指導員研修会よりすべての研修会併設開催とした。

5) 公認検定員検定会

検定会に関しては全く未経験であるC級検定員受験者のレベルアップを図るため検定前に講習会を実施することにした。従ってB級検定員検定会より会期は1日延長された。

競技本部

本部長

6) 都連認定デモとSAJデモの活用

都連認定デモとSAJデモは教育本部の重要な戦力として行事の推進の原動力となっている。その積極的活用をめざす。

7) インタースキーの視察

長い世界スキー史の中で、今回開催される第15回インタースキーは、蔵王に続き2回目となる。このような機会を活用する意味で、教育本部専門委員の研修会ならびに指導員研修会を設けて、世界のスキーの動向を見聞する。

8) 海外指導員研修会

資格者の増加に伴い冬季のみの期間内での消化が困難となりつつある。日本のシーズンオフとなる夏期にニュージーランドにて行う計画である。

1. 主管行事について

'95年度の競技会日程・会場・内容については、前年度とあまり変わりませんが、次の点を検討・改善し、競技会運営の充実に努めます。

(1) 無ポイント者対象の競技会の開催

ポイントのない選手を対象に競技会を開催し、より多くの選手にポイントを付与し、ポイント制度の充実を図るとともに、各競技会の位置付けを検討し、エントリーに関する諸問題を改善します。

(2) 選手登録制度の採用

SAJと同様に選手登録して、エントリー・ドローのOA化、合理化を図り、CT-300使用会場においてはコンピュータ化を推進していきます。

(3) 歩くスキー大会開催

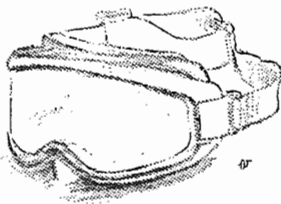
検討を重ねてきましたが、妙高パインバレーで開催します。詳細はアルマナックをごらん下さい。

(4) クロスカントリー記録会

ローラースキー大会がコースの改修などで中止になりました。本年度も改修工事が続きますので、クロスカントリー記録会を開催します。

(5) 競技会役員の充実

前年度の反省を元に、より高度な競技運営を目指します。また、地元役員とも綿密な計画のもと、円滑な競技運営を図ります。



白銀の景色・
雄大な眺めのもとで
優雅なリゾートライフを。



妙高パインバレー

◎ 妙高パインバレープリンスホテル
〒949-22 新潟県中頸城郡妙高村楠海1090
TEL. (0255) 82-4111

● 交通
北陸自動車道上越I.C.より国道18号線で約55分。

(6) マスターズ大会

開催日が日曜・月曜となり、参加人数が大幅に増えました。今年は定員に達するのが早そうです。

2. その他の行事

競技会以外の行事についても、前年とほぼ同じく次の項目を中心に充実を図っていきます。

(1) ジュニアの育成

(2) 競技部専門委員の資質向上

(3) S A T公認セッターの充実

(4) S A J公認旗門審判員検定・講習会開催

(5) 競技運営管理講習会の開催

(6) アルペン・ノルディックキャンプの充実

● 安全対策部

部長

安全対策部は、準指導員受験者、各加盟団体安全対策担当者参加の救急法講習会、公認パトロール受験者養成講習会兼安対部専門委員研修会、スキー傷害調査等の施策を計画し、スキー傷害防止活動を推進、都民及び各加盟団体会員の安全対策の意識の向上を図る。

スキーブーツの取り扱いについて

日本スポーツ用品輸入協会スキー靴部会より「スキー靴の取り扱いに関するお願い」のポスターが送られて来ました。本年1月国民生活センターに寄せられた事例などからテレビ放映・新聞報道されました。また直接、安対部に破損したブーツの写真が同封されて事象報告を頂きまして、ありがとうございました。スキー靴部会に伺いましたところ、87年1月から93年12月末までに国民生活センターに57件の事例が寄せられました。スキーブーツは日本で30数社の商品が現在扱われています。主な素材はポリウレタンでエッセル系とエーテル系に分れています。プラスチック製品は長持ちすると云う認識が事故につながった事例が多くあつ

たようです。「スキー靴の取り扱いに関するお願い」ブーツ本体や部材が経年変化し5年程度で本体強度が低下する場合がありますのでその後のご使用にはご注意ください（使用されている素材によっては異なる場合があります。）

〔ご使用上の注意〕

◎ご使用の前にはブーツ本体・バックル等に異常がないか点検して下さい。

◎高温の場所に置くと変形したり素材の劣化を早める恐れがあります乾かす際にはストーブやチーム等の高温場所に近づけないで下さい。

〔メンテナンスの方法〕

◎汚れは水に浸した布や柔かいスポンジで拭き取って下さい。

◎汚れ落しにベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないで下さい。

◎シェルとインナーブーツはそれぞれ直射日光を避けて風通しの良い場所で充分乾燥させて下さい。

◎日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。この場合ビニール袋などに密封しないで下さい。

スキーの情報ならおまかせ。約150ものゲレンデが集まるビッグ・イベント！

ウィンターリゾート'95

9・23(FRI) ←1994→ 9・25(SUN)

情報満載の5ゾーン！！

- 国内スキー場ゾーン
- 海外スキー場ゾーン
- イベントゾーン
- スキーゾーン
- 関連ゾーン



山の情報は
変わりやすい。



サンシャインシティ
コンベンションセンター-TOKYO

海外区 北海道ツアーなど豪華
賞品が当たる大抽選会も実施！！

主催：ウィンターリゾート実行委員会
お問い合わせ TEL03(3989)3535



第15回インタースキー'95野沢温泉大会 開催せまる

教育本部長

1995年1月21日(土)～28日(土)迄、第15回インタースキー(世界スキー指導者会議)が開催されます。

この会議は、世界中のスキー指導者が4年に一度集まり、スキー技術を発表したり、スキーの未来、環境などについて話し合うことの出来る唯一の機会です。

この会議が日本で行われたのは、1979年の蔵王会場であり、今回は二度目の開催国ということになります。

第15回インタースキーは参加国30国、約1,700名の各国のデモンストレーターや指導者が集まる意義ある大会です。(財)全日本スキー連盟も、わが国の発表を行う37名のデモンストレーターと10数名の役員コーチが一体となって、この重責を成功裡に発表できるよう努力を重ねています。

インタースキーという世界の指導者が一堂に会す絶好の機会に、(財)東京都スキー連盟も公式視察団を編成しています。現地で研修され「スキー

指導とは何か」原点について、見聞を広められるよう大勢の参加者を希望しております。

日本国の発表テーマ、大会日程は次の通りです。
発表のテーマ

WORK WITH WALK WITH(共にはたらき、共にあるく)

基本的方向性はONLY ONE EARTH(かけがえない地球)の上で、素晴らしい価値を有するスキーを、どのように深化させ質を高めるか、どのように一般化させ皆のものにするか、そして、どのように文化として構築するか、という課題に対し、日本の発表はこれまでのスキースポーツの標準化の成功例として指導活動の実態を幅広く捉えて発表する。

共にはたらき、共にあるくというタイトルの意図は、多志向型の発展経緯をもつ日本のスキージャンルの幅広さと同時に、各ジャンルが有機的な関連をもつて活動していることを発表するところにある、それが日本の提言となる。

PR資料.....

インタースキーとは.....

世界スキー指導者会議のことです。

インタースキーの主催は国際スキー教育連盟(IVS)スキー教師を職業としている人達の集まり、ボランティアとして指導する人達の集まりそして、学校体育の中でスキーを指導している先生方のグループの3つの部会と、スキー用語統一を進める研究会で構成されております。

現在、世界中には200,000人を超えるスキー指導者がいると言われており、その指導者達を教育する教官、つまりスキーの教授達はその国の一番スキーの上手な演技者(デモンストレーター)を従えて4年に一度集い、スキー技術の発表や技術の違い等内容を比較して今後のスキーの動向を探ります。また会議場ではスキーに関する全ての問題

が討議されます。

当初、インタースキーはスキー技術の研究、スキーの普及を目的として開かれてきましたが、最近ではスキー観光が重要な産業としてとらえられているヨーロッパ諸国の意向もあり、スキーと安全やスキー場が巻き起こすと言われる自然破壊問題もテーマとして登場し文字通りスキーに関する全ての分野が討議される場となっております。

また、同時開催される見本市では、参加者が友好を深めるためにパーティーが開催され、世界の有名スキー場の営業マンやスキーメーカー関係者が集まり、それぞれの立場での活動やスキーの先生の国際交流の場でもあり、最近では「スキー万博」とも呼ばれております。

大会日程

1月21日(土) 記者会見/代表者会議

1月22日(日) 開会式
ナショナルデモ(アルペン)
エキスポオープニング
講演/歓迎パーティー

1月23日(月) 比較技術デモ(アルペン)
ワークショップ(アルペン)
ナショナルデモ(アルペン)
スノーボードデモ/講演

1月24日(火) 技術比較デモ(アルペン)
ワークショップ(アルペン)
ナショナルデモ(ノルディック)
身体障害者スキーデモ/講演
次期大会開催立候補国プレゼンテーション

1月25日(水) 比較技術デモ(ノルディック)
ワークショップ(ノルディック)
学校スキー部会(IVSS)ワークショップ
ナショナルデモ(アルペン)
視覚障害者のスキーデモ/講演
※三部会議(ISIA、IVSI、IVSS)

1月26日(木) 比較技術デモ(アルペン)
ワークショップ(アルペン)
学校スキー部会(IVSS)ワークショップ
ナショナルデモ(アルペン)
デモ選抜スラローム大会
講演/理事会/デモパーティー

1月27日(金) 学校スキー部会(IVSS)ワークショップ
国際スキー指導者連盟(IVSI)ワークショップ
ナショナルデモ(アルペン)総会
国際職業スキー指導者連盟(ISIA)デモ
閉会式/さよならパーティー

1月28日(土) さよならセレモニー

※三部会=インタースキーを主催している国際スキー教育連盟(IVS)は3つの部会(ISIA、IVSI、IVSS)から構成されています。



オフィシャルイベント

Official Events



ナショナルデモンストレーション
(日影ゲレンデ)

各国から10名のデモンストレーターが、その国独自のスキー技術を発表。音楽に合わせた、華やかなスキーのデモンストレーションが繰り広げられます。



比較技術デモンストレーション
(日影ゲレンデ)

特定された種目のデモンストレーションで、各国のスキー技術を比較。これからのスキー技術の方向が探られます。



ワークショップ
(スキー場全域)

各国のデモンストレーターが、参加者にスキー技術を指導。野沢温泉スキー場のあちこちで、各国のスキー技術を直接体験できるチャンスです。



国際職業スキー指導者連盟
デモンストレーション
(日影ゲレンデ)

レーザー光線やスポットライトを使ったスキーのナイトショー。趣向を凝らした各国の演出に大きな期待がもてます。



身体障害者スキーデモンストレーション
(日影ゲレンデ)

身体障害者の程度に応じたスキーの指導法が発表されます。



インタースキーエキスポ
(日影ゲレンデ)

協賛メーカーによるスキー用品等の見本市が行われます。



講演(技術レクチャー)
(国際会議場)

雪上で発表されたスキー技術の解説や科学的分析を始め、スキーに関する諸問題のついて発表が行われています。

平成7年度行事一覧表

◎事務連絡担当者会議 9月3日(土) 勤労福祉会館(八丁堀) ◎第1回定期評議員会 9月4日(日) 雙葉高校 ◎救急法講習会 9月25日(日) 青山学院大学 (財)東京都スキー連盟

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
10								初クト講習会 初心者講習会								東京育英女子大学 養成講習会															FS専門委員会
11					初クト講習会 初心者講習会								準FS専門委員会 指検定会																		
12																															
1																															
2																															
3																															
4																															

※ 2月13日(月)~15日(水)の指導員研修会クリニック(E)車山、特別講習会(車山)は中止
 ※ 3月14日(火)~20日(月)の指導員海外研修会・クリニック(I)カナダは中止

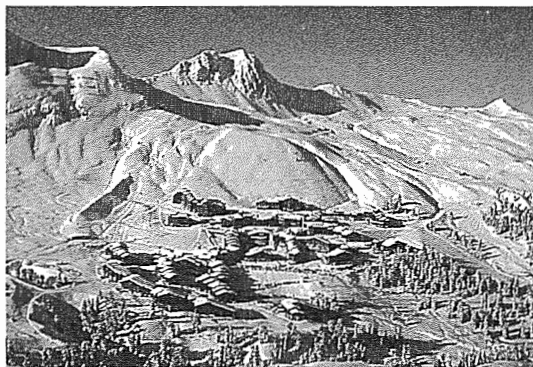
来日スキー教師と共に

国際委員会委員長 久保田 友江

ヨーロッパ、アメリカ、カナダそしてオーストラリア、ニュージーランドと、今や日本のスキーヤーは世界各地の雪を求めて出かける時代となりました。東京都スキー連盟もいくつかの外国スキー場で、昨今「海外研修会」を行っており、毎年多くの方々が参加しておられます。

今回は6月フランスのラ・プラーニュからパトリック校長とドーデ理事長が来日、交流会を行った折、ラ・プラーニュスキー場の概略を伺ってみました。

また、4月オーストリー、インスブルックスキー学校の先生が来日「ザウス」見学へ同行、取材してみました。



ラ・プラーニュ（フランス）

スキー場は標高1250m～3250mに位置し、斜面の数は119（210kmにも及ぶスロープ）スキーリフトは113（ケーブルカー1、ゴンドラ8、トウ74、チェアリフト30）。

6つのスキー場地域（標高1800m以上のところ）と4つの標高の低いスキー場（家族向）を有するスキーエリアは10,000ヘクタール。スキー教師数550人。スキー場の特徴としては、スキーエリアに難易のコース設定（初心者からエキスパート迄）は勿論、フランスでも最も有名なオフピステが開かれていることです。

ベルコッテ氷河の北斜面をめぐったり、氷河を越えて谷へと大滑降することも可能です。

また、ダウンヒルやスラロームは勿論、フリー



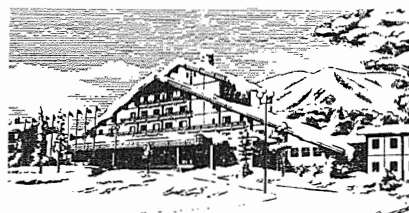
▶あなたに適したスキー場・宿は◀

昨シーズンに続き
今シーズンもスキーに
行く日数が減りそう

Yes



日数が少ない時こそ
中身の濃い充実した
スキーを楽しもう



No

モーグルやスノボ
今年は新しいことに
チャレンジしてみよう

そんなあなたにピッタリなのは

斑尾高原ホテル・スキー場

〒389-22 長野県飯山市斑尾高原 ☎0269-64-3311 東京本社 ☎03-3216-2611

スタイルスキーのスタジアムもあり、クロスカン
トリーのエリアは96kmのコース（各地に35km25km
12kmとコーストレイ）が設けられています。

規模の大きさはヨーロッパ一番のスキーリゾ
ート地であり、斜面の数、リフト数、スキーシーズ
ン持続期間、斜度の難関の度合など多くの条件に
関しても、世界で一番にランクづけされていると
のことでした。

3年前東京都スキー連盟は、指導員研修会及び、
海外派遣選手として2名を推せんし、こころ・ブ
ラーニューで技術研鑽を行った。

インスブルック・スキー教師 （オーストリー）と共に「ザウス」へ

4月来日中のルッキー、ペビと共にザウスへ行
く。訪日はしばしばである御両人も、ザウスへは
初めて。首都圏にある屋内スキー場には関心深く
御両人のたつての希望であった。

ザウスは昨年6月にオープンして以来、人気
上々いつ行っても混雑していて大盛況である。首
都高速道路の混雑と、ゲレンデの超混み具合を前
宣伝していたにもかかわらず、当日は新宿より30
分で到着、ゲレンデは日曜日だというのに滑走ス
キーヤーはまばらでガラスキ。今年は降雪量も多

く外へ（自然の雪山へ）行っているのだろうと、
ザウスの方の話。

ともかく入場も、道具のレンタルも、全てカー
ド方式のオートマティックシステムに流されてゲ
レンデへ。

適度な固さの雪にご満悦、バーンは上々とのこ
とである。早速一般スキーヤーをつかまえて（勿
論女の子だけ）特訓の押し売り？世界の名コーチと
も知らずに得をしたのはギャルスキー？。

スキーゲレンデは勿論、その他の施設、設備を
見学し、「最高だ」を連発しての感想でした。

ザウスのTシャツ（怪獣みたいな絵）を何十枚
も買っていた。日本のザウスはオーストリアに向
かった。



スキージャーナルの
スキー図書&ビデオ
★好評発売中！（定価は税込）



最新スキー・ビデオ・最新作

94技術選「トップ10の」

第31回全日本スキー技術選手選大会
税込価格3,200円 カラー160分 定価600

最新スキー・図書・新刊

ワールドカップの技術

見谷昌穂著・定価1,600円 310

超絶スキー&ドライブ論

モータージャーナリスト、雪に遊ぶ
館内端著・定価1,200円 310

中年スキーのすすめ

クルマとスキーへの熱い思いを綴る随筆対談
●中年読者へ贈る、スキーへの誘いと激励
●第40代、奮闘のシニョール
館内端著・定価1,200円 310

スキー場経営

「スキーエリアマネジメント」
スキージャーナル編集長定価15,000円
●スキー場運営に関わる諸問題対策、展望
などを海外での実態も踏まえ具体的に提言

「お知らせ」

「日本スキー教程」と
「日本スキー指導教本」は、
94年秋に全面改訂の予定です。

フリースタイルスキー部

部長

'94リレハンメル冬季オリンピック大会での日本チームの健闘が、映像として茶の間に送り込まれたことも一つの契機となって、昨シーズン後半のフリースタイルスキーへの盛り上がりは想像以上のものがあつた。

有難い傾向であるが、'96はF I Sワールドカップ2戦の日本開催、'97は世界選手権大会、'98は長野オリンピックと大きなイベントが目白押しにあり、その主催国としては、今まで以上に選手の身心両面にわたる指導強化対策を確立してゆくことが求められている。

そのためにも、我がフリースタイルスキー部は、下記の方針を着実に実施するよう部員一丸となつて努力する所存である。

(1) 今シーズンより専門委員の枠を拡大して頂いたので(20人)、さらに広く人材を求めて、質的な充実を図る。

イ. 庶務小委員会

ロ. 技術強化小委員会

二つの小委員会の活性化により、フリースタイルスキーの普及、選手の競技力向上を図る。

(2) 夏期行事(オフトレ、体力測定)にも積極的に取り組み、適正なトレーニングメニューを各強化指定選手に指示、スポーツと栄養の関係も併わせて理解させて、年間を通じての指導を行つてゆく。

(3) 雪上教室を各種目ごとに開催、種目の普及(初心者への導入)と、中級者の強化に努める。エアリアルは、夏期に猪苗代の特設ジャンプ台を使ってウォータージャンプのトレーニングにより、初心者の指導と、中上級者のテクニカルポイントの認定を行ない技術の向上を図る。

(4) コーチングスタッフ、強化指定選手共に、雪上にてコーチの研修、選手には自己管理能力を高

める研修会を開催する。

(5) 都連所属選手から、一人でも多くナショナルチーム入りの夢を実現させるため、ノルアムカップ等のF I S国際大会に遠征させて、国際感覚と技術を習得させたい。(来シーズンより、コーチ同行の場合に限りS A Jより参加ライセンスを取得できることになった。)

(6) 第11回ウォータージャンプ都選手権大会を開催する。(平成7年8月)

(7) 第14回東京都選手権大会を開催する。(平成7年2月3～5日)。

尚、長野オリンピックでは、バレーを正式種目にして欲しいという願いが、世界的に強まっている。リレハンメルでは出場選手が中央に3本の線が引かれた、黄金のリボンに腕を巻いて滑り。表彰台ではガッツポーズを取る選手達の腕にも光っていたことに気がつかれた方も多かったと思う。

3本の線は、バレー・モーグル・エアリアルの3種目を意味しており、3種目全部の正式種目を希う悲願のムーブメントなのである。

日本でも多くの人々の支持を得るために、この動きを推進してゆこうという気運が高まっているので、本連盟主催、主管の行事では、これを承認したいと思っている。

最後になったが、トレーニング、競技会などの環境整備に御支援を頂いた方々に、厚く御礼申し上げると共に、今後も相変わらずの御協力を御願ひする次第である。



トレーニングはツラくない！

田中由香子（港区）

私がフリースタイルスキーのパレエを始めたのは大学1年の時。いわゆる“トレーニング”というものに目覚めたのは、さらにその2年後のこと。パレエを本格的な競技としてとらえ始めてからでした。早く強く・上手になりたい一心で、スポーツクラブに入会したとたん、毎日通いつめ始めました。いつも一人無言で、機械を相手にひたすら汗を流すという行為は一見暗く、つまらないことのように見えます。しかし本人はほんの2、3日前までピクリとも動かなかつた重りがスーツと上がる快感、いわば登山で一歩一歩山頂に近づく喜びを味わっていました。以上は筋力トレーニングに関してですが、他にもクラシックパレエ、メンタルトレーニングなども少しずつ取り入れました。

その年の冬から競技中、体が自分の意思に従い自由にコントロールができるようになり、そしてまた成績も順調に伸びてゆきました。

よくトレーニングとはいわゆるアスリートがするもので、苦しくつらいものだと思われているようですが、私はそれは間違いだと思います。私自身つらく、苦しいことは大キライという人間なので、そんなことはやりません。堅苦しく考えないでスキーがうまくなるための一歩だと考えるとワクワクするでしょう。スキーでちょっと滑って息切れしてしまうようではつまらないし、怪我をしたらもっと面白くない。トレーニングはもっともっとスキーを楽しみたいと願う人、全ての人達のためのものなのです。

さてトレーニングを始めようと心に決めたもののスポーツクラブに通うのも時間がないしおっくうだ、という方は大勢いらっしゃるでしょう。無理して通わなくても体を鍛える方法はいつもの生活の中にあります。私も実践していることです

が、スキーで一番重要な下半身のためにエレベーターやエスカレーターに乗らずに歩く。電車の中でつり皮につかまらずに立ち自分の重心をコントロールすることも、スキーという重心移動の大きいスポーツには非常に役立ちます。またビデオを見て自分の理想とする滑りをイメージするのも大切なイメージトレーニングになります。

スキーをよりエンジョイするためにトレーニングをする。毎日自分のできる範囲で継続してゆけば、シーズンインには確実にレベルアップした自分に驚くはずですよ。皆様の御健闘をお祈りいたします。



スキーと阿波踊り

齋藤 敬三

「スキー」と「趣味」との関係で書く様に依頼を受けた。

東京では日射も強くなった5月中旬、秋色の濃いオーストラリアはシドニーへ行く機会があった。南半球でもスキーシーズンにはまだ早いと思われる方もいるのではないのでしょうか。

今年は東京都とシドニー市が友好都市締結して10周年で、友好使節の阿波踊りチームのメンバーとして、シールドームで有名なオペラハウスで公演し、TVに出演することになったものである。

そもそも、阿波踊りの本家は四国は徳島で、阿波の殿様が領民の宣撫工作として始めたものである。そのリズムとビートが単調で抑揚の少ない邦楽のなかで特徴的なものであり、アップテンポのリズムが現代にも受け入れられたものです。38年前高円寺を中心とする活動が、東京での本格的発展となり、現在では地元徳島をしのいでいる。海外への派遣は東京の方が多くなっている。観客の動員数も徳島が4日間で120万人、高円寺が3日間で170万~180万人で、今年は金土日と重なり、天候しだいでは200万人を見込んでいる。

私と阿波踊りの出会いは、行政が地域の活性化と振興対策として応援している新宿区の、神楽坂まつりの呼び物として阿波踊りがあり、銀行や郵便局とならんで区役所も地域参加をするようになったのが始まりである。見てみると簡単に出来る様でも、見るとやるとは大違い、なかなか手足が揃わなかったり、形にならない。

ラジオ体操と違い、自己満足だけではいけない、見て頂く人達に楽しんで貰う必要がある。頭では理解しても体がついては行かない。このあたりはスキー技術と似ている。

ある程度見覚えを良くするためには、練習と上

級者からの指導が必要であり、上手な人を沢山見て自分の踊りに上乘せをして行くことも必要である。

幸い、徳島の有名連で修行のためわらじを脱ぐことが出来た。徳島の踊りは、さすがに伝統を感じさせるものにふれることが出来た。しかし8月の12日から観光団として徳島へ乗り込んで来た人達にはあまり上手とはいえない人が多かった。

阿波踊りでの思い出は、やはり海外での印象が強い、サンフランシスコのチェリーフェスティバルに招かれた。市長の歓迎を受けた後、シティーホールからジャパンセンターまで、桜の女王を先頭にしてのパレードは、長丁場で登り下りの坂がきつく、さながら耐久レースの感じであった。お囃子に誘われて飛び入りで夢中になって踊ってくれた日系人や、最初から最後までつき合ってくれた黒人系の人々など、強い印象で残っている。

ようするに、阿波踊りもスキーもリズムとバランスであり、上体の動きよりも腰やヒザが大切ということである。

これから冬のスキーシーズンを前に、なにかトレーニングをと考えている人は、是非「阿波踊り」を取り入れて見てはいかがでしょうか。

踊りもスキーも世界に通じます。



竹友クラブスキー部

部長 神奈川 一郎

私共スキー部は、(株)竹中工務店及びその関連会社の1クラブとして現在部員数50人余り、うち準指2人、1級10人を抱え、基礎スキー、競技スキーを問わず活動しております。

初滑りツアーの始まり、基礎スキー講習会&検定ツアー、ポール合宿(年2回)と続き、1シーズンの練習の成果を発揮すべく建設業スキー大会(GSLの大会)への参加等が主な活動内容となっております。

他にも各人がその腕前を試すべく、時間の余裕のとれる者同士気軽に集まり、各種草大会や検定に参加しております。建築業という時間的に拘束されがちな一種特異な環境において、クラブ員揃っての催しが難しいのにも関わらず、前述した行事については毎年数十人の参加があり、部員一人一人のスキーにかける意気込みを感じております。

又、近年のスキー人口の増加(特に若年層)に伴い、当クラブも若い力の加入によって、年々活況を呈しています。特に“建設業スキー大会”において、その応援ぶりには目を見張るものがあり、昨今話題のJリーグの応援よろしく、鳴り物まで持ち出しての大応援団が形成されます。(応援に比して成績も上がれば言う事無しなのですが…)

良い意味で若い力の後押しされつつ、当竹友クラブスキー部は、老若男女を問わずスキーの醍醐味に魅せられた者のあつまりとなっており、その魅力の一端でも味わえるように活動していく所存でありますので、今後とも宜しく御指導の程お願い致します。

コンガリークラブ
スキーと道連れに

会長 鷹松 繁昭

スキーで「こんがり」と焼きたい願望をそのままクラブ名称としました。1946年9月都連に加盟、早いもので、あれから23年が経ちました。クラブ設立に熱意を燃やした仲間達も今や50代を目前にしています。次は当クラブ93年度の行事です。

① 正月一蔵王 ② 1月一石打丸山 ③ 2月一尾瀬岩鞍 ④ 3月一石打丸山 ⑤ クラブ競技会(松之山温泉) ⑥ ビックファイブスキー競技会(第14回)石打ファスト ⑦ 6月一納会(ソフトボールとバーベキュー) ⑧ 9月一総会 ②③④は講習会(バジテスト) ⑥は一友好5団体との親善交流を図るため設けられたスキー競技会です。競技会の開催と大会々長は各クラブ持ち回りで他クラブ会長は副会長となります。年毎に盛会となり94年は第15回を迎え家族ぐるみの楽しいイベントに成長しました。

さて、人生は80年時代となりました。60才を定年としても、この先自由な時間が20年もあります。

この長寿社会(年金組)にスキー界(クラブも含め)はどう対応して行くのかこれからの嬉しい課題です。

幸に私達は、スキーと道連れ人生を歩いてきました。時の経つのも忘れてスキーに夢中になってきました。

雪の山野での自然とのふれあい同行者との出会いそして多くの仲間ができました。これは大切な財産だと思います。スキーのこのような魅力と楽しさをクラブ活動を通して一層普及して行きたいものと念願しています。

先輩各位のご指導とご支援を心からお願い申し上げます。

ダンロップスポーツスキークラブ

代表委員 村越民雄

ダンロップスポーツスキークラブは、1970年、ニチレイスポーツスキークラブという名称で発足した職域団体です。ニチレイスポーツは当時、オーストリアのブリザードスキーなどを輸入販売していた会社で、スキーの好きな社員が多く、大学のスキー部出身者もいました。しかしながら都連に登録した正式のクラブではなく、長野県出身の私は、上京してから足立区スキー協会から都大会へ出場していました。やがて職場でも正式のクラブを作って都大会へ出場したいという声が高まり、クラブ発足となったのです。その頃は仕事の余暇にスキーを楽しむ純粋なクラブでした。

その後スキー関係の企業が日本のスキー選手強化を支える時代となり、ニチレイスポーツスキークラブもブリザードのファクトリーチームとして強化することになり、ワールドカップやオリンピックを目指すレーサーが入部してきました。ワールドカップへは斉木隆、カルガリーオリンピックへは熊谷克仁を、クラブとして送り出すことができました。

一方、ニチレイスポーツという名称は、親会社の資本参加等により、丸紅スポーツ、ダンロップスポーツと変わりましたが、24年間、ブリザードスキーの輸入販売という業務は継承され、ブリザードスキーのクラブという性格は全く変わっていません。

純粋な職域クラブから、ブリザードのファクトリーチームとして世界へ飛躍し、現在は再び、職場のクラブとして活動していますが、ブリザードスキーがレースを志向する限り、いつの日にかまた、世界へ羽ばたくクラブになることを夢んでいます。

編集後記

この夏以来一連の出来事に巻き込まれた為に、執行部と都連組織は大変に混乱しました。シーズン前申込みやその他で多忙な時期に、加盟団体に大変御迷惑をお掛け致しました事と、この都連だけの発行予定が大巾に遅れてしまった事をを合せてお詫び致します。

10月2日に評議員会で承認された新執行部は、

カオスのあゆみ

会長 臼井賢相

時の立つのは早いもの、今年で創立25周年を迎え記念行事として、北海道と海外ツアーを計画する程になりました。思えば初代会長がスキーの好きな者の集まり(サークル)が混沌(KHAOS)とした状態の中にあつた時、一つの光(技術)のもとに結集しようと命名したカオス、今ではクラブ員一同素敵な名前だと誇りにしている。発足当時は30数名で技術追求に明けくれる集団で、女性会員は数える程でした。そんな時、楽しさの中を持つ重要性を感じ、遊びとかオフトレにテニス、キャンプ等を取り入れ徐々に女性会員も増え、特にここ数年は毎年20名を越える新入会員を迎え、ついに200名を越える大所帯となりました。現在資格者34名、1級約40名程です。クラブの活性化は何といつても、この新入会員と準指導員の受験組が核だと確信し活動しているので、1番活気のあるクラブだろうと自負しています。これから迎えるであろう高齢化社会において、生涯スポーツとしてのスキーは増々盛んになるでしょう。そんなとき、遊びの中にも技術の向上を目指す私たちのようなクラブへの期待と果たすべき役割は大きいものがあると考えています。マンモス東京都連の中では色々な特色を持ったクラブが多々あると思いますが、我がカオスもその中にあって遜色のない存在感のあるクラブにしていきたいと望んでいます。今年は素敵なユニフォームも新調しました。雪上で見かけましたら気軽にお声を掛けてください。



全力を上げて正しい方向に軌道修正し、近づくシーズンに向けて体制作り而努力しております。

加盟諸団体の御協力を心より御願ひ致します。

編集者 委員長 藤原正光
委員 渡辺宏
本間毅一